経営

地方再生・創生論 243

日体大理事長 松浪健四郎モノ申す

自治体に求められるもの

アフガニスタンの混乱が続く。メディアはタリバンの統治、特にイスラム原理主義による女性の人権問題等と対立するイスラム国ホラサン国（ISK）のテロ攻撃を熱心に報じるが、具体的な国民生活については教えてくれない。政権が変われば、国民の暮らしが気にかかる。最も大切な国家目標は、「平和で国民が安心して生活できる」ことなのに、それらの報道がない。

まず、砂漠の国なのが「生活水」が大丈夫なのかと心配する。農業用水、生活用水の確保が重要である。この国には、灌漑（かんがい）大臣なるポストがあり、水の分配が地域問題の主役だ。わが国のどこにも水利組合があって、農業を営む上で「我田引水」を認めるわけにはいかない。アフガンでは、雨が降らないだけにヒンズークッシュ山脈の雪解け水が支えとなっている。河川の管理こそが民主的、平等でないと農業が崩壊してしまう。

2020年9月、アフガン支援を30年以上も続けられてきた中村哲医師は、食糧生産こそが命を救うと考えられ、砂漠の地を耕作地に転じさせる援助を行ってきたが、悲しいことに銃弾で倒れた。10数年前、中村医師の助手として貢献された静岡県出身の若者も銃弾で命を落とされた。住民のためにボランティア活動を展開していた日本人は、なぜ命を奪われたのか。歴史的に水の分配が決まっているのに、横取りと映れば反感を買う。つまり、公共事業は、外国人のボランティアでは難しい問題となる教訓であろう。

各地の河川にあるダムは、心配いらないのだろうか。ヒンズークッシュ山脈の氷河が突然、解ければ洪水が起こる。そのためにダムがあり、発電所が機能する。水力発電所の詳細を記述する紙幅を持たないが、アフガン国内の電力のほとんどが水力発電所のおかげである。そのメンテナンスや部品は大丈夫だろうか。技術者は、トンズラせずに駐留しているのだろうか。和歌山の紀の川にかかる水道管が水没、古くなって断水した。専門家が不在だと、先進国が援助してくれた各施設が水泡に帰す恐れがある。それでなくとも停電の多い国だっただけに、国民生活が心配である。

水と電気の必要性は説くまでもないが、医療面の心配が大きい。医師の存在もさることながら、医薬品の供給が気にかかる。医薬分業の徹底した国だけに、流通がうまく機能しているのだろうか。地方には病院もなく、医師不足は慢性的だけに病人が出ればアウト。イスラム教は、死体解剖を禁止している。ましてや、原理主義のタリバンの手にかかれば、医学部では偶像崇拝禁止によって解剖できずに医師になる可能性がある。さらに医療の先進的な機械の管理も困難であろう。JICA（国際協力機構）は、さまざまな品々を援助してきたが、一度でも壊れてしまうと埃をかぶるのが常だった。

首都カブールに難民が押し寄せている。心配はゴミの処理だ。役所に役人がいて、平常通りに役人が動いておればともかく、給料を払える金を持たないタリバン政権の下では、役人は簡単に仕事を捨ててしまう。アフガン人の性格を知る私には予想できる。首都がゴミの都になる可能性がある。ゴミを家畜が食い、家畜のフンだらけになるとも思われる。

政治の最大のテーマは、「人が安心して安全に暮らせる」ことである。次にその人々の心に文化によって潤いを与えること。読み書き算ができて、相手の立場に立てる人間性を涵養（かんよう）すること。そして、人々が元気で健康であること。これらのテーマをタリバンが理解していないかに見える。権力奪取後の運営について、考えていなかったのか、まだまだ混乱が続く。

明治維新を想起する。政権に求められるのは人材だ。それは自治体も同様である。首長の政策を実行するには、三人寄れば文殊の知恵、内部昇格や外部からの起用を考えるべきである。タリバンは軍事力を誇ったが、政権運営のための人材が不在。鳩山・菅両氏の旧民主党政治を想起するが、主役が国民であることを忘れている現実を悲しむ。

11月の景気DI 3カ月連続で上昇

内閣府ウォッチャー調査 感染減で顧客に動き

内閣府はこのほど、景気ウォッチャー調査の2021年11月分を公表した。同月の景気の現状判断DI（季節調整値）は前月比0・8㌽増の56・3と、3カ月連続で上昇した。サービスと飲食関連が上昇。回答者のコメントでは、新型コロナの感染者数が減少し、顧客が少しずつ動き始めている など景気の上向きを指摘する声が多く聞かれた。

DIは宿泊業、飲食業など、地域の景気に関連する動きを観察できる人々に、3カ月前と比較した景気の現状について「良い」「どちらともいえない」「やや悪い」など5段階で評価してもらい、結果を数値化したもの。DIのうち、家計動向関連、企業動向関連が上昇。雇用関連が低下した。

家計動向関連では、サービス関連が前月比0・4㌽増の60・9、飲食関連が同3・1㌽増の68・2とそれぞれ上昇。小売関連は同0・4㌽減の53・7と低下した。

全国12の地域別では、8地域で上昇、4地域で低下した。

2～3カ月先の景気の先行きに対する判断DI（季節調整値）は前月比4・1㌽減の53・4と、3カ月ぶりに低下した。家計動向関連、企業動向関連、雇用関連の全てのDIが低下。家計動向関連の中では、サービス関連、飲食関連も低下した。

景気判断理由の主な回答は次の通り。

「今は新型コロナウイルスの感染者数が激減しており、個人客から徐々に戻ってきている。近隣の大型コンベンション施設でのイベントも、ライブなどを中心に再開されているため、やや良くなっている」（現状、やや良、南関東、都市型ホテル）。

「新型コロナウイルスの新規感染者が減少し、来客数が増加してきている。団体での問い合わせはまだまだであるが、個人客の量が明らかに増加している。個人型のリベンジ旅行の需要は増加傾向である」（現状、やや良、甲信越、旅行代理店）。

「10月18日よりスタートした県の観光需要喚起策の効果が11月からかなり出てきており、週末を中心にかなりの客が入った。景気は上向きでやや良くなっている」（現状、やや良、東海、観光型ホテル）。

「宿泊客が増え、レストランも夕食の客が増えている。酒類の提供についても増え始めている」（現状、やや良、近畿、都市型ホテル）。

「県外からの観光客が増加し、観光地へのタクシー利用も出てきている」（現状、良、中国、タクシー運転手）。

「宿泊とレストラン需要は新型コロナウイルス発生前の勢いを取り戻しつつある」（現状、良、九州、都市型ホテル）。

「Go Toトラベルキャンペーンが再開されることになれば、今よりも道外への旅行が増えるため、景気はやや良くなる」（先行き、やや良、北海道、旅行代理店）。

「そもそもが旅行のシーズンオフということや、新型コロナウイルスの感染者数増加の可能性が排除できないため、悪くなる」（先行き、悪、北関東、観光型ホテル）。

「Go Toキャンペーンの話題が出てきており、このまま新規感染者数が落ち着いていれば宿泊者数も増加するとみているが、原材料をはじめ仕入れ価格の高騰を懸念している」（先行き、やや良、北陸、観光型旅館）。

「年明け後に現在の感染状況が維持できればGo Toトラベルキャンペーンが再開され、観光客の動きが戻る」（先行き、やや良、四国、観光型旅館）。

「先々の予約は少しずつ回復基調であるがまだ少ない。旅行の予約も間際化している傾向にある。Go Toトラベルキャンペーンの実施次第で、それ以降はやや良くなる可能性がある」（先行き、不変、沖縄、観光型ホテル）。

11月の全国企業倒産 2000年以降で最少に

帝国データ調査 国の融資制度が奏功か

帝国データバンクの調査によると、2021年11月の全国企業倒産（負債1千万円以上の法的整理）は前年同月比16・9％減の468件だった。比較が可能な2000年以降で11月としては過去最少。「年間倒産件数は55年ぶりの歴史的低水準の可能性もある」と同社。コロナ禍で経済が低迷するも、国の融資制度が功を奏し、倒産件数が激減していると見られる。

負債総額は同14・4％減の8146億9700万円。「11月としては48年ぶりの低水準」（同社）となった。

件数を7の業種別に見ると、6業種で減少。増加は運輸・通信業（17・6％増の17件）のみだった。

サービス業は13・8％減の125件。理美容業、マッサージ業などの倒産が大きく減少した。宿泊業は42・9％減（3件減）の4件。

小売業は33・6％減の89件。飲食店が47・6％減（33件）と、およそ半減した。「緊急事態宣言解除以降の人流増加の影響もあり、BtoC業種では減少傾向が続いている」（同社）。

9の地域別では6地域で減少。全てが10％以上の2桁減だった。関東（18・4％減の151件）は6カ月連続の2桁減で、特に東京都（64件）が11月として過去40年で最少となった。

北海道、東北、北陸の3地域は増加した。

同月の観光関係の主な倒産は、劇団・温泉施設運営の「わらび座」（秋田県、負債14億4600万円、民事再生法）が報告されている。

TPは8.7％減少

特定サービス産業の売上高 10月速報

経済産業省はこのほど、特定サービス産業動態統計調査の2021年10月分速報を公表した。対個人サービス業の趣味娯楽関連5業種の売上高は、遊園地・テーマパーク（TP）が前年同月比8・7％減の292億7800万円と、3月連続で減少した。同月はゴルフ場とゴルフ練習場の2業種が前月に続き増加した。

TPの内訳は、入場料金、施設利用料金収入が8・8％減少。入場者数は一般が10・1％減少、団体が2・1％増加し、全体で9・1％減少した。

ゴルフ場は12・5％増の102億3700万円と、2カ月連続で増加。利用料金収入が14・0％、利用者数が8・6％それぞれ増加した。

ゴルフ練習場は2・9％増の32億9100万円と、13カ月連続で増加。利用者数が3・6％増加した。

ボウリング場は6・7％減の10億5500万円と、5カ月連続で減少。

パチンコホールは3・9％減の2083億3100万円と、4カ月連続で減少した。

消費支出 前年比0.6％減少

総務省調査、10月 宿泊料支出も減

総務省はこのほど、家計調査報告の2021年10月分を公表した。同月の1世帯当たり（2人以上の世帯）の消費支出は前年同月比で実質0・6％減の28万1996円と、3カ月連続で減少した。このうち宿泊料への支出は同31・7％減の1457円。

10の費目別に見ると、交通・通信、教育、その他の3費目で増加。教養娯楽、食料など7費目で減少した。

教養娯楽は5・4％減の2万6115円と、3カ月連続で減少。宿泊料やパック旅行費（名目28・7％減の1336円）が減少した。

交通・通信は10・9％増の3万9959円と、3カ月ぶりに増加。航空運賃、鉄道運賃などが増加した。

食料は0・9％減の7万9543円と、3カ月連続で減少。外食が4・0％減少した。

実収入は増加

同月の勤労者世帯（2人以上の世帯）の実収入は、1世帯当たり前年同月比で実質0・4％増の54万9269円と、3カ月連続で増加した。

このうち世帯主の定期収入は3・3％増の36万3401円と、7カ月連続で増加。配偶者の収入は2・6％減の8万768円と、2カ月連続で減少した。

広告・マーケティング ラグジュアリー 設計・建築 サービス・マナー

道標 経営のヒント ■312■

佐々山建築設計社長 佐々山　茂

最近、旅館の食事関連のデータを収集しています。9月のハイブリッド厨房の実証実験を手始めに、11月25日に箱根の大型旅館で食器洗浄の実証実験を行い、引き続いて12月8日に埼玉のクッキングラボでドイツ製の排熱回収型食器洗浄機の計測を行いました。

実証実験には計測機の設置、食材購入、調理、ビデオ撮影、記録係と担当者を決め、予算立てなど事前準備が重要で、終わってからはデータ整理、ビデオ編集、報告書の作成などかなりの労力が掛かりましたが、貴重なデータが得られました。

旅館の食事部門には唯一製造工程が含まれます。団体旅行のピーク時には大広間に何百人ものお客さまに同時に食事を提供するシステムを作り上げました。1990年代をピークに団体が減り、個人客に変化してきましたが、設備や動線は当時のままのところが多く、無理があり無駄が出ま す。

食事提供のSDGsを考える

コロナ対策でビュッフェでは1人ずつ小鉢に盛り付けられて、その小鉢が食器洗浄機では奇麗に洗えないので、ほぼ手洗いされて、洗浄機は仕上げだけに使われていました。ドイツ製の排熱回収型食器洗浄機の性能は良いのですが、ドイツの衛生基準で2分間洗浄ゾーンを通過するためにコンベアスピードが毎分1・2㍍とゆっくりで、何百枚もの番重を洗うには向いていません。下膳されてから食器洗浄コーナーにおりてくるまでの残飯落とし、選別、運搬に掛かる時間がネックになっているので、調理から食器洗浄までの工程全体を見通してカイゼンしなければ問題は解決しません。

食器が厨房を出てから戻るまでの間の作業時間のロス、エネルギーロス、食材ロスをSDGsの観点から解決するためにデータを収集し、そのデータを示すことで改善を提言しようと思います。

日の移動に掛かる時間と労力は生産性を阻害しています。

また先日の食器洗浄の実証実験で洗浄作業5時間のうち洗浄機の実稼働は2時間弱で、そのうち1・5時間は何百枚もの番重洗いに費やされていました。

食器の1日の動きに注目すると問題点がよく分かります。食器は番重と呼ばれる専用の箱に入れて運ばれます。番重の数はおそらく客室数の10倍前後はあると思います。厨房で盛り付けられ、番重に入った料理が各食事処に運ばれて、食べ終わった器が下膳されて食器洗浄コーナーに戻って循環します。施設によって差がありますが、その水平距離は往復で100㍍にもなり、エレベータ1台に20枚の番重が乗せられて食器洗浄機の前後はあるとされています。

古窯ホールディングス共同企画

古窯×萬国屋の両料理長考案

「旬のお刺身九重会席」

山形の新鮮な海の幸の数々と山形牛ステーキをお愉しみいただけるお食事コース。

日本の宿 古窯

TEL 0570-00-5454

電話予約受付時間 9:00-19:00

〒999-3292 山形県上山市葉山5-20

https://www.koyoga.com

山形県・あつみ温泉 萬国屋

TEL 0570-00-8598

電話予約受付時間 9:00-19:00

〒999-7204 山形県鶴岡市湯温海丁1

https://bankokuya.jp

画像：お刺身九重と特選山形牛ステーキ会席